

あい♡らぶ♡ カー

by 虹の会

今から大掃除、
頑張ろう！

2014年
7月
第26号



あまの里



沖永良部
出身の
宋さん



徳之島
出身の
吉田さん



夏の大掃除で ぴかぴか 南の島からの素敵な歌声 故郷の話に花が咲きました

暑い日が続いています
が、皆さんはいかがお過ごし
でしょうか。

あまの里では家族会の3
大イベント（大掃除・夏祭
り・餅つき）の1つである
「大掃除」が6月に行われ
ました。ご家族29名、職員
10名の総勢39名でベランダ
と車いすの清掃を行いました

た。網戸から入ってくる心
地よい風に、ぴかぴかの車
いす。
皆様のお蔭で暮らしやすい
環境が維持できていま
す。家族会の皆様、ありが
とございました。

6月13日、南の島から素
敵なお客様がありました。
鹿児島県喜界島出身の民謡
歌手の「川畑かおりさん」
があまの里に来てくださ
り、素晴らしい歌声を聴か
せてくれました。

入居者様や職員の中にも
奄美諸島出身の人があり、
「私は徳之島ヨ！私は沖永
良部ヨ！」「喜界島の人も
いるよ！」など、あちこち
で話に花が咲きました。

第8回 「挑戦から未来へ」
あまの里 夏祭り
2014・8月9日(土)

タイムスケジュール
17:30 模擬店
18:30 舞台
20:00 淀川花火見物

催し内容
・模擬店
・お好み焼き・やきそば
・ちらし寿司
・ダンス

今年もあまの里夏祭りを行います。淀川の花火も見物できますよ。皆さんぜひお越しください!!



ヘルパーステーション みのり

非常勤6名、登録2名、計11名のヘルパーで杭瀬地域中心に訪問しています。みのり事務所周辺は、杭瀬本町商店街・北市場・中市場・東市場・栄町商店街杭瀬1番街等多くピックリ！ 便利で買い物を楽しくなりません。地理に慣れていないため、買い物先から利用者宅が分からなくなり同じような場所をぐるぐる

はじめまして



3月からサービス提供責任者 増田早紀子です
3月からヘルパーステーションみのり所長 辰己泰代です
みのり主任 福永敦子です

回って何とか着いて、ホッとしたことがあります。職員は慣れたもので、細い道や市場での買い物もスムーズにこなしながら、利用者宅まで日々自転車で走っています。

夏にむけて

脱水症って!?



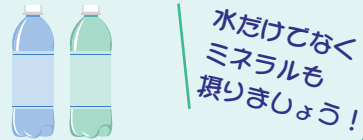
- 汗をかいた時に喉が渇く状態 電解質より水分が多く失われ体液が濃くなる
 - 下痢や嘔吐のように体液を一気に失う 電解質と水分が体液と同じ割合で失う
 - 大量に汗をかいて、電解質を多く失っているのに、電解質濃度の低い飲料や水・お茶を大量に飲んだ時 水分より電解質の方を多く失い、体液がうすくなった状態
- 3タイプがあります

症状

水分が減ることによる・電解質が減ることによるのが複合したもの

* 体から水分が減る→ 血液の量が減り血圧が下がる→ 老廃物排泄の低下・集中力の低下・食欲不振

* 電解質が減る→ 骨や筋肉から電解質が失われる(カリウム・ナトリウムイオンが不足)→ 脚がつる・しびれや脱力



介護職員初任者研修はじまる

「2014年度介護職員初任者研修」が5月スタートし、8月修了めざして17



立花あまの里

「虹の会」職員募集にご協力ください

立花あまの里竣工で新たに50人の職員が必要です。求人リーフを作成し、学校訪問、就職フェアへの出店、就職説明会等々求人活動をすすめています。なかなか厳しい状況です。ご家族、お知り合いで介護の仕事を希望されている方を紹介ください。



立花あまの里 工事着工

5月13日、「立花あまの里」の起工式が行われ、来年5月竣工めざして工事が始まりました。



木かげ



平成26年5月18日(日)にデイサービス木かげ1階デイルームにて、ボランティア総会・茶話会を開催しました。この日はまずボランティアさんの代表に活動報告をして頂きました。その後、萌クリニック・宮城先生による「高齢者の肺炎と肺炎球菌ワクチン」の学習会を行いました。ボランティアさんからの意見が聞かれました。

ボランティア総会・茶話会

ボランティアさんの活動報告、学習会など 有意義な時間を過ごしました!

新職員紹介

看護師 樋山 雅子

始めまして、4月より木かげに勤めさせて頂いております。樋山(ひやま)と言います。先輩看護師の方々に指導してもらいながら日々奮闘しています。今後ともどうぞ宜しくお願いします。

5月14日(水)、5月17日(土)、5月19日(月)の3日間、利用者の方々に3時のおやつとしてピザを食べて頂きました。ピザは大変好評で「また食べたい」とあちこちから聞かれました。木かげではこれからも利用者様の方々に笑顔になつていただく企画をしていきます。



求人リーフ

就職フェスティバルへ出店

平成25年度財務報告

平成25年度 事業報告書

比較貸借対照表
平成26年3月31日現在

単位:円

資産の部				負債の部			
科目	当年度末残高	前年度末残高	増減	科目	当年度末残高	前年度末残高	増減
【流動資産】	749,610,396	647,866,731	101,743,665	【流動負債】	187,523,666	151,124,480	36,399,186
現金	556,103	406,657	149,446	未払金	57,729,043	57,011,161	717,882
普通預金	359,563,237	247,905,639	111,657,598	預り金	22,953,588	27,617,319	-4,663,731
通知預金	3,534,013	3,199,961	334,054	短期借入金			
定期預金	220,000,000	240,000,000	-20,000,000	一年内返済長期借入金	81,530,000	44,530,000	37,000,000
(現金・預金)	583,653,355	491,512,257	92,141,098	賞与引当金	25,311,035	21,966,000	3,345,035
未収金	155,120,279	147,097,696	8,022,583				
貯蔵品	1,285,749	531,317	754,432	【固定負債】	1,321,488,919	738,451,998	583,036,921
立替金	1,035,439	616,682	418,757	設備資金借入金	1,103,360,000	568,890,000	534,470,000
前払金	3,304,424	2,868,426	435,998	虹の会協力債1号	113,400,000	119,400,000	-6,000,000
仮払金	5,211,150	5,240,353	-29,203	虹の会協力債2号	30,000,000	30,000,000	
				退職給与引当金	74,728,919	20,161,998	54,566,921
【固定資産】	1,591,269,202	1,013,075,200	578,194,002				
建物	797,060,029	797,060,029		負債の部合計	1,509,012,585	889,576,478	619,436,107
土地	4,793,096	4,793,096		純資産の部			
建物減価償却累計額	-148,812,108	-130,162,853	-18,649,255	(基本金)	297,430,000	297,430,000	
(基本財産)	653,041,017	671,690,272	-18,649,255	基本金	297,430,000	297,430,000	
土地	687,026,422		687,026,422	(補助金特別積立金)	147,828,948	152,057,808	-4,228,860
建物	2,682,320	5,004,615	-2,322,285	補助金等特別積立金	147,828,948	152,057,808	
建物付属設備	281,867,934	281,277,924	590,000	その他の積立金	57,700,000	54,000,000	3,700,000
構築物	22,692,591	22,692,591		(繰越活動収支差額)	328,908,065	267,877,645	61,030,420
機械及び装置	9,312,500	8,662,500	650,000	(当期活動収支差額)	61,030,420		61,030,420
車両運搬具	10,740,460	13,109,428	-2,368,968				0
器具及び備品	94,510,539	94,761,776	-251,237	純資産の部合計	831,867,013	771,365,453	60,501,560
建設仮勘定	496,000	72,939,038	-72,443,038	負債・純資産の部合計	2,340,879,598	1,660,941,931	679,937,667
減価償却累計額	-249,482,479	-231,104,902	-18,377,577				
ソフトウェア	3,418,898	2,368,958	1,049,940				
出資金	705,000	705,000					
保証金	16,558,000	16,968,000	-410,000				
その他積立預金	57,700,000	54,000,000	3,700,000				
(その他の固定資産)	938,228,185	341,384,928	596,843,257				
資産の部合計	2,340,879,598	1,660,941,931	679,937,667				

資金収支計算書

(自)平成25年4月1日(至)平成26年3月31日

単位:円

勘定科目	決算	予算	差異
収入			
介護保険収入	758,028,148	757,951,000	77,148
介護報酬査定減	155,485	100,000	55,485
利用料収入	147,171,354	147,153,000	18,354
自立支援費収入	25,476,016	24,919,000	557,016
寄附金収入	32,768,137	32,704,000	64,137
雑収入	62,295,266	62,100,000	195,266
受取利息配当金収入	682,251	636,000	46,251
経理区分間繰入金収入	24,840,000	24,840,000	0
(経常収入計)	1,051,416,657	1,050,403,000	1,013,657
支出			
人件費支出	592,461,445	591,454,400	1,007,045
事務費支出	171,937,184	172,892,000	-954,816
事業費支出	77,625,725	77,808,000	-182,275
借入金利息支出	18,738,417	18,812,000	-73,583
経理区分間繰入金支出	24,840,000	24,840,000	0
(経常支出計)	885,602,771	885,806,400	-203,629
【経常活動資金収支差額】	165,813,886	164,596,600	1,217,286
固定資産売却収入	644,250	600,000	44,250
(施設整備等収入計)	644,250	600,000	44,250
固定資産取得支出	622,908,865	623,000,000	-91,135
(施設整備等支出計)	622,908,865	623,000,000	-91,135
【施設整備資金収支差額】	-622,264,615	-622,400,000	135,385
設備資金借入金収入	885,000,000	885,000,000	0
長期運営資金借入金収入	0	0	0
(財務収入計)	885,000,000	885,000,000	0
設備資金借入金償還金支出	269,000,000	269,000,000	0
長期運営資金借入金償還金支出	6,000,000	6,000,000	0
その他の支出	3,700,000	3,700,000	0
(財務支出計)	278,700,000	278,700,000	0
【財務活動資金収支差額】	606,300,000	606,300,000	0
当期資金収支差額合計	149,849,271	148,496,600	1,352,671

事業活動収支計算書

(自)平成25年4月1日(至)平成26年3月31日

単位:円

勘定科目	当月残高	構成比
収入		
介護保険収入	758,028,148	73.6%
介護報酬査定減	155,485	0.0%
利用料収入	147,171,354	14.3%
自立支援費収入	25,476,016	2.5%
寄附金収入	32,768,137	3.2%
雑収入	62,295,266	6.0%
国庫補助金等積立金取崩額	4,228,860	0.4%
(事業活動収入計)	1,030,123,266	100.0%
人件費	522,119,199	50.7%
事務費支出	171,937,184	16.7%
事業費支出	77,625,725	7.5%
減価償却費	46,153,287	4.5%
徴収不能額		0.0%
引当金繰入	127,883,959	12.4%
(事業活動支出計)	945,719,354	91.8%
【事業活動収支差額】	84,403,912	8.2%
受取利息配当金収入	682,251	0.1%
経理区分間繰入金収入	24,840,000	2.4%
(事業活動外収入計)	25,522,251	2.5%
借入金利息支出	18,738,417	1.8%
経理区分間繰入金支出	24,840,000	2.4%
(事業活動外支出計)	43,578,417	4.2%
【事業活動外収支差額】	-18,056,166	-1.8%
経常収支差額	66,347,746	6.4%
固定資産売却益		0.0%
その他の特別収入		0.0%
(特別収入)		0.0%
固定資産除去損	1,617,326	0.2%
その他特別支出	3,700,000	0.4%
(特別支出)	5,317,326	0.5%
【特別収支差額】	-5,317,326	-0.5%
当期活動収支差額	61,030,420	5.9%
前期繰越活動収支差額	267,877,645	26.0%
次期繰越活動収支差額	328,908,065	31.9%

①地域福祉の拠点として、地域団体や関連法人との連携強化を図り、福祉の街づくりを推進します。

事業所主催のお祭り・企画、地域にむけた介護学習会、専門職の講師派遣、小田高校の実習の受入、災害学習会、老人クラブの運動会への応援などに参加し、事業所が培ってきた経験を地域で実践することができました。

寄り添い、お互いの力が発揮できる場所への転換と、地域の方が介護：福祉の点で困った事があれば、気軽に相談できる事業所という役割発揮を26年度も引き続き目指します。

②今まで培ってきた経験と実績をもとに、特別養護老人ホーム建設に全力をあげます。「ヘルパーステーションさくら」の移転と事業成功に力を注ぎます。

地域密着型特別養護老人ホームの選定法人となることができました。「あまの里」開設から8年が経過、26年度は「虹の会」の西の拠点となる「立花あまの里」建設(26年5月着工27年5月開所予定)に取り組みます。

「ヘルパーステーションさくら」の移転先である「潮江在宅支援センターおひさま」が26年3月開所しました。

③「虹の会」の事業を推進していくための職員育成、人材の確保を図ります。また、法人の次世代を担う管理者を育成します。

全国的に介護職員の確保が厳しく、離職率も高く(全国平均17%)慢性的な人手不足が深刻となっています。「虹の会」においても同様ですが、「確保と育成」を重点に取り組んでいます。

介護職員初任者研修は定員割れで中止でしたが、26年5月開講することになりました。年3回開催の全職員研修会、あまの里教育活動等、職員のスキルアップを図っています。キャリアパス制度は2年が経過、評価と目標を合わせた人事考課の精度をあげることが求められています。

④資金確保3カ年計画の3年目として6,000万円の剰余確保予算とし、全事業所の黒字経営を実現し、次の事業展開のための安定経営を目指します。

平成25年度の「虹の会」の事業活動収支比較では超過達成ですが、前年度比較で5,036万円減少しました。要因として、借入金の借換えによる手数料、新施設建設の費用が発生していることがあげられます。25年度決算により、累積黒字は3億2,890万円に増加しました。

「あまの里」入所の一日平均利用者は、短期入所部門22.3人 特養部門58.7人 とほぼ昨年並み。デイサービス部門の一日平均利用者は47.3人で前年を上回りました。「あまの里」全体で事業活動収支差額は、4,841万円の剰余でした。

「木かげ」の一日平均利用者は35.6人で前年度を大きく上回り、事業活動収支差額は1,452万円の剰余でした。

ヘルプ事業は、全体で昨年の利用件数・回数、訪問時間数を越えることができ、事業活動収支差額は、3,325万円の剰余を確保しました。

⑥地域に根ざした事業展開を目指し、質の高いサービス提供にむけての協議、研究を始めます。また「デイサービス木かげ」と「あまの里」の事業強化を図ります。

事業所利用は、昨年と比較して伸びてきています。「断らない」「利用者に寄り添った介護」という職員の実践と奮闘が結果として表れ、「虹の会」の経営を支えています。ただ、介護事業所は増加傾向にあり、競争が激しくなっています。法人として地域に根ざした事業の継続をおこなうためにも、今まで以上に介護の質の向上が求められています。

将来的な介護サービスを目指すという点では、「定期巡回・随時訪問型サービス」の応募を検討しましたが、開設日の関係により断念をしました。次年度に発表される尼崎市介護計画のなかで実現を目指します。

施設事業所「木かげ」「あまの里」も開設より11年、8年がたち、部分的な経年劣化が目立ちます。24年度は「木かげ」「あまの里・デイ」の事業強化のための改修を検討していましたが、実現には至りませんでした。

平成26年6月
社会福祉法人虹の会役員体制
理事長 藤岡一郎
理事 橋本治三 阿山克子 高島博子
小林健一 樋口哲也
監事 林 明 菊田大介

発行●社会福祉法人 虹の会

〒661-0975 尼崎市中坂部3丁目2-40
TEL: 06-6495-4708 FAX: 06-6495-4775
ホームページ http://www.shafuku-nijinokai.or.jp/
Eメール honbu@shafuku-nijinokai.or.jp
虹の会は、高齢者総合福祉施設1ヶ所、ヘルパーステーション5ヶ所、デイサービスセンター1ヶ所を運営しております。

7月になり夏本番が近づいてきました。これから暑くなるのが予想されますので、熱中症にならないようにこまめに水分補給などをし、この夏を乗り切りましょう。

編集後記